

令和6年度 二戸市立金田一中学校 運動すること（体を動かすこと）を意識する生徒の育成

全日本中学校通信陸上競技岩手県大会への参加

○6月29日(土)30日(日)に、特設陸上競技部の生徒が、北上総合運動公園北上陸上競技場(ウエスタンデジタルスタジアムきたかみ)で開催された、全日本中学校通信陸上競技岩手県大会に参加しました。

○5月26日(日)開催の地区大会を勝ち抜いた5名の選手は、学校・地区代表としての自覚と責任をもって競技に臨み、自己ベスト更新を目指して精一杯頑張りました。

□参加生徒の感想から

○同じ組に速い人がいて、前半は得意なこともありリードできましたが、後半で追い抜かれてしまい、県のレベルは高いと改めて実感しました。リレーは2秒時間を縮めることができてよかったです。(3年100M、リレー出場)

○バトンパスが地区より良くなったけど、周りが速すぎて追いつけなかった。(リレー出場)

○今回はうまく投げることができなかった。周りは、本当にすごい人だらけで、予選の時ほどうまくいかないことを実感した。(共通砲丸投出場)

○地区ではバトンを渡すのが難しかったけれど、県大会ではしっかり渡すことができるように走り切った。県大会は周りの学校が速かったから、自分も頑張ろうと思って走った。(リレー出場)

○もうちょっと改善することができたら、もっと速く走れたと思った。地区予選を通過して県大会に出場して思ったことは、色々な地区で速い人が多くいたので「努力している人がたくさんいるんだな」ということでした。(2年100M、リレー出場)

